

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

7

Jul 2022
No.328



エンジョイライフ

温海支所管内

ほん ま ま ゆみ
本間 真由美さん(59)

竹あかりで繋いだ縁を大切に

私が竹細工の灯籠「竹あかり」を作り始めたのは、亡き主人を思う気持ちがきっかけでした。4年前の次男の結婚披露宴で、亡き主人の席を含めたお祝いの席に飾り、両家の皆さんにとても喜んでいただけたことが嬉しく、それ以来オリジナルの竹あかりを作つてみたいと思うようになりました。

現在はご依頼を受けて製作したりワークショップを開いたりして、楽しみながら竹あかりの魅力を伝えています。長引くコロナ禍での地域の頑張りを見て何か応援できたらと思い、昨年はあつみ温泉の「お湯奥祭り」でたくさんの竹あかりを灯すことができました。また、萬国屋様の一室に展示させていただきお客様に喜んでいただいています。

作品作りは、手に渡った方の喜んでいる姿を思い浮かべて作ることが楽しく、亡き主人を思つて作った竹あかりが多くの人との縁を繋いでくれていることに不思議な力を感じ嬉しく思っています。今後も、竹あかりを通して温海の「早田孟宗」を多くの方に知ってもらいたいですし、地域の方々の応援と協力をいただきながら地域を輝かせる活動をしていけたらと思います。

人に優しく健康に育ってね!

いとう じょうじ あやど
朝日支所管内 伊藤 丈地くん(4)・彩翔くん(1)

丈地くんは、ユーモア溢れる優しいお兄ちゃん。トラクターに乗せてもらったり田植えの手伝いをしたりお父さんのお仕事のまねをしています。少しやんちゃで活発な彩翔くんは、歌や踊ることが大好きです。車のおもちゃでお兄ちゃんと仲良く遊んでいます。

あいと
キッズ

ファミリーファーム

夫婦二人三脚で、質の高い花を全国へ



新余目支所管内

たかはし さとし
高橋 聰さん(59)・久美さん(57)

(聰さん) 高校卒業後に米農家として就農し、花卉栽培を始めて21年になりました。現在は米と、8棟のビニールハウスでダリア、トルコギキョウ、ストックを栽培しています。夫婦で協力し、効率的に作業が進むよう栽培管理や収穫作業を工夫している他、SNSを活用しながら花の魅力を全国へ発信しています。お客様から「花持ちが良い」「こんな素晴らしいダリア見たことがない」「癒される」などの感動や感謝の言葉が、私たちのパワーの源になっています。また、山形県最大の花のイベント「やまがたフラワーフェスティバル2019」では農林水産大臣賞を受賞し、我が子のように育てた花を誇りに思い、花づくりに一層力が入りました。

最近では、花を栽培している農家さんと情報交換をする楽しみもあります。しかし、年々花卉農家が減少し、特にダリア栽培をする人が少ない現状に、もっと花づくりの魅力を発信し、仲間を増やしていく努力も必要ではないかと思っています。花は、手間をかけた分だけ形や色の良いものが出来ます。日々花づくりを楽しみ、緊張感を持ちながら、質の高い花を全国へ届けていきたいと思います。

庄農生トライ

SHONOSEITRY

庄内産小麦の生産拡大を目指して

さとう りゅうや
食料生産科3年 佐藤 瑞矢さん 鶴岡市

私は、1年生から農業の基礎を学び2年、3年と学年が上がるにつれより深く農業について学んできました。そこで私が興味を持ったのは日本の主食についてです。日本の主食は米でしたが1世帯当たりの支出額は2014年からパンが米を上回り続けています。下落する米価に需要が高まる小麦、追い打ちを掛けるように不安定な世界情勢により小麦の単価もどんどん上がってきていました。そこで「庄内スマートテロワール」という活動に庄農も参加させていただき庄内産小麦の栽培に取り組んでいます。将来は庄内産小麦の生産拡大についてもっと勉強したいと思い卒業後は新庄農林大学校に進学を考えています。

主な質疑応答



第27回 通常総代会開催

J A庄内たがわは6月23日、庄内町のJA新余目支所で第27回通常総代会を開催しました。新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で通常開催し、総代429名（実出席280名、書面出席149名）が出席し、議長に羽黒支所手向地区総代の山本啓さんが選出され、上程した8議案が原案通り承認されました。

令和3年度は、第9次中期経営計画の初年度として諸活動を展開しましたが、その成果と反省を踏まえ、令和4年度以降は更なる実践に取り組んでいくことを確認致しました。農業生産構造や信用事業を中心とした将来的なJA経営をめぐる事業環境の悪化を見据え、各事業における成長戦略及び効率化戦略の確実な実践を通じて、今後とも「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現に貢献してまいります。

令和4年度は、特に営農販売部門において、米穀に係る競争優位性の確保とマーケティング戦略の強化が求められていることから「米穀部」を独立機構とし、販売体制の強化と集荷体制の整備を行なってまいります。

また、長引くコロナ禍に加え、国際情勢の変化による生産資材の価格高騰や安定調達に向けた対応等、農家組合員に寄り添った農政運動を強力に展開してまいります。



質 コロナ禍に加え、国際情勢による物価の値上がり、価格設定について大変厳しい状況にあり、今後も価格が高止まる傾向が見えず、厳しい状況が続くものと思われます。

答 当JAとしましては、価格の高騰について、行政、業者等のあらゆる物流関係者に対し安定した価格での供給を求める他、全農の方針に従い、国の支援を活用し、主要原産国の中華人民共和国、ロシア、ベラルーシから他産地への切換えを行い、多元化を進めることで、肥料原料の安定確保をする体制を整え、少しでも安価で供給できるよう努力をしてまいります。皆様方からも肥料予約等を積み上げて頂き有利な供給につながるようご協力お願いします。

また、水田活用直接交付金について

質 コロナ禍や国際情勢等による物価の値上がり、価格設定について大変厳しい状況にあり、今後も価格が高止まる傾向が見えず、厳しい状況が続くものと思われます。

答 当JAとしましては、価格の高騰について、行政、業者等のあらゆる物流関係者に対し安定した価格での供給を求める他、全農の方針に従い、国の支援を活用し、主要原産国の中華人民共和国、ロシア、ベラルーシから他産地への切換えを行い、多元化を進めることで、肥料原料の安定確保をする体制を整え、少しでも安価で供給できるよう努力をしてまいります。皆様方からも肥料予約等を積み上げて頂き有利な供給につながるようご協力お願いします。

また、水田活用直接交付金について

質 住宅ローンに係る信用事業の不祥事の会計処理について、貸倒引当金計上しているが、貸倒引当金は本来、相手の返済不能等による信用リスクが発生することに備えて不良債権を先送りしないための会計処理である。今回の場合は、職員が勝手に住宅ローンに係る抵当権を解除し、住宅が第3者に売買され、所有権が移転されたこと、債務者の残高証明書が発行されないようになしたことなど、極めて悪質な不祥事によるもので、信用リスクが原因ではなく、農協職員の不正が原因であり、貸倒引当金処理ではなく、農協の役職員が責任を負うべき問題ではないか。

答 職員が勝手に抵当権を抹消した極めて悪質な不祥事と認識しております。時効は迎えておりますが、刑事罰にあたる重い行為であるため、当該職員については懲戒解雇処分と致しました。

また、6月末を目途に県に報告書を届出する予定となっており、最終報告に向けて調整、また報告書の精査を行っています。役員の处分については、全容が明らかになってから行う予定です。

貸倒引当金の処理に対するご意見については、当JAの監事、みのり監査法人と相談し、優良保証が無い債権であり、基準に基づき万が一に備えて貸倒引当金処理をさせていただきました。これから債務者が返済していくれば、計上した貸倒引当金を戻入処理いたしました。

また、重大な内部リスクの発生であり、即座に監査に報告すべき事項ではなかったのか。更に、内部通報制度によって不正リスクの発生防止を容易にする環境を整えるべきではないのか。

質 産直んめ農マルシェについて、今回、事業利益において事業管理費、人件費等加味すると事業採算性として事業採算性はどうなっているのか伺いたい。

答 産直んめ農マルシェについて、今回、事業利益において事業管理費、人件費等加味すると事業採算性として事業採算性はどうなっているのか伺いたい。

月末基準として通常2月に監査を実施しております。当該事案については2月には検出しており、監査手続き上、問題なく実施されたと認識しております。

JA庄内たがわは6月23日、庄内町のJA新余目支所で第27回通常総代会を開催しました。新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で通常開催し、総代429名（実出席280名、書面出席149名）が出席し、議長に羽黒支所手向地区総代の山本啓さんが選出され、上程した8議案が原案通り承認されました。

令和3年度は、第9次中期経営計画の初年度として諸活動を展開しましたが、その成果と反省を踏まえ、令和4年度以降は更なる実践に取り組んでいくことを確認致しました。農業生産構造や信用事業を中心とした将来的なJA経営をめぐる事業環境の悪化を見据え、各事業における成長戦略及び効率化戦略の確実な実践を通じて、今後とも「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現に貢献してまいります。

令和4年度は、特に営農販売部門において、米穀に係る競争優位性の確保とマーケティング戦略の強化が求められていることから「米穀部」を独立機構とし、販売体制の強化と集荷体制の整備を行なってまいります。

また、長引くコロナ禍に加え、国際情勢の変化による生産資材の価格高騰や安定調達に向けた対応等、農家組合員に寄り添った農政運動を強力に展開してまいります。

監事への報告遅延のご意見について、福井介護施設については、コロナ禍において当該施設を一定期間休業せざ

ります。

資産査定の監事監査は第3四半期の12

月度に実施される予定です。

監事への報告遅延のご意見について、福井介護施設については、コロナ禍において当該施設を一定期間休業せざります。

資産査定の監事監査は第3四半期の12



トルコギキョウ・栽培管理学び品質向上

花き部会トルコギキョウ専門部は6月9日、庄内町の圃場で栽培講習会を開き、部会員約20人が参加し整枝や摘蕾管理などについて学んだ。この講習会は、整枝や摘蕾作業を実際にを行い、部会員らがお互いに栽培に関する悩みを相談しながら高品質生産につなげることを目的としている。県庄内総合支庁農業技術普及課の担当職員は「頂花は発蕾後早めに取り除き、株の蕾全体を見て、大きさがそろうように蕾を整理すること。また、6月はハウス内の気温が上昇しやすいため、25度を目安に管理してほしい」と呼び掛けた。今後、関係機関と連携しながら適期の灌水管理や病害虫防除を指導していく。



枝豆・高品質生産に向け栽培管理を徹底

枝豆部会は6月16日～17日、20日の3日間、鶴岡市と庄内町、三川町の圃場を巡回し、排水対策や高温・乾燥時の対策を確認した。16日は部会員4人が参加し、鶴岡市藤島地域と三川町の圃場4カ所を巡回。講師を務めた県庄内総合支庁農業技術普及課の担当職員は「これから高温が予想されるため、高温・乾燥に向けた対策を実施する他、土壌水分の急激な変化は生育障害の原因となるため、かん水管理は適宜行うこと」とアドバイスした。今年産は、5月中旬の高温乾燥や6月上旬の低温により生育に遅れが見られたものの、順調に推移している。今後、排水対策と病害虫防除の指導を行っていく。



サクランボ・高品質生産を目指し着色管理学ぶ

さくらんぼ部会は6月3日、羽黒・櫛引地域にある園地でサクランボの着色管理講習会を開いた。参加した部会員約50人は、果実の着色に重要な日当りを確保するため、葉の摘み取りや枝の誘引作業のポイントを確認した。県庄内総合支庁農業技術普及課の担当職員は、枝同士や枝と地面の間隔を空け日当りを確保する他、樹冠内に光が入るように新梢管理で幹回りを明るくするよう呼び掛けた。また、防除作業は気温と時間帯に留意して行うこととした。今年産の生育状況は、着果数が昨年並みで病害虫被害もなく順調に推移している。同部会は今後、高品質なサクランボを消費者に提供していく。



梨・新梢管理や防除作業を徹底

櫛引支所なし部会は6月13日、櫛引地域で梨の栽培管理講習会を開いた。部員約20人が参加し、摘果作業や新梢管理のポイントについて入念に学んだ。今年産は、前年産より1日遅い4月26日に満開を迎え、8月下旬の出荷を見込んでいる。講師を務めた県庄内総合支庁農業技術普及課の担当職員は、枝抜きや新梢管理は6月下旬を目安に完了させ、薬剤がかかりにくい部分の枝の切除を適度に行うよう呼び掛けた。また、防除間隔は10日以内を目途に実施し、雨天が予想される場合は、降雨前に散布することとした。同部会では引き続き、病害虫防除を徹底し、高品質生産に努めていく。



質 「新余目支所の売却」「北部支所の用地取得」に関して、売却に対し賛成である。しかし用地取得に対しては、候補予定地が「冬期間の地吹雪」、「除雪の問題」「優良農地を用地転用すること」等の理由により反対だが、どのように意思表示を行えば宜しいか伺いたい。

答 新余目支所の売却及び北部支所（仮称）の用地取得に関して取得、売却を合わせての提案となりますので、それぞれ切り離してとは考えておりません。また吉方地内に建設予定とする

私は、地域貢献として継続して参りたいと考え、収支採算性についても、なるべく赤字を計上しないような事業展開をして参りたいと考えておりますのでご理解を頂きたいと思います。

質 「新余目支所の売却」「北部支所の用地取得」に関して、売却に対し賛成である。しかし用地取得に対しては、候補予定地が「冬期間の地吹雪」、「除雪の問題」「優良農地を用地転用すること」等の理由により反対だが、どのように意思表示を行えば宜しいか伺いたい。

答 米穀部を新設し販売を強化すると決裂あるいは契約に至らなかつた場合には、再度、臨時総代会を開催して皆様にご報告申し上げ、再提案させていただきます。

ただきたいと思います。まずはこの議案をもって支所の再編にあたって参りたいと思いますので、宜しくお願ひ申しあげます。

質 米穀部を新設し販売を強化するとあるが、米価下落が進み、先行きが不透明な中、具体的な注力する対応策を説明いただきたい。

答 米穀部については、米だけでなく、大豆、そば等一連のものを取扱っております。今年は大豆の面積を増やし、水田だけでなく大豆からも収入を得ていただきたいと考えております。

三川支所管内の麦センターも老朽化しており、維持費が掛かるようになりますが、国の方針で

質 賦課金の徴収基準について、例年同じ賦課基準で徴収されているが、皆様の所得向上に努めますので、ご理解いただきたい。

答 同じ賦課基準について、例年1農家当たりの水田面積が委託等で急激に増加している。反別割部分は、会費的意味合いが強い賦課金と理解しているが、賦課金を多く収めても、受けられるサービスは一律である。次年に向けて賦課金の上限額の設定を含め、徴収基準の見直しの検討をしていただきたい。

質 役員の選任について、定款や規則で定められていることは理解するが、役員、総代の人員数を削減できないのか伺いたい。

答 総代、役員数について各方面から同様の意見をいただいております。現在、当JAは1万名を超える正組合員があり、農協定款で総代550名、理事・監事30名と定めています。

護事業は、感染者数が多少収まった時期で連日定員に達し当初計画した実績を確保した時もありましたが、現状では受入人数の制限等、再び厳しい状況です。しかし、コロナ禍が収束し通所介護が通常通り定員を満たすことができれば改善して行くと推測しています。また、訪問介護事業において、この状況下で遠慮されている方が多くいることや利用者が高齢でお亡くなりになっている実態もございます。

我々としては、地域貢献として継続して参りたいと考え、収支採算性についても、なるべく赤字を計上しないような事業展開をして参りたいと考えておりますのでご理解を頂きたいと思います。

当初は、吉方地内と大きな地区名での交渉を行いたいと考えております。会等で広く皆様へご説明申し上げて参考写真も載せておりましたが、今回取得をするにあたり、皆様から当議案の承認を頂ければ、土地の所有者へ1回目未交渉であるためであり、農業委員会等の参考価格を基に所有者と交渉して参りたいと考えております。

また、万一売却や取得等で、交渉が決裂あるいは契約に至らなかつた場合には、再度、臨時総代会を開催して皆様にご報告申し上げ、再提案させていただきます。

米穀部を立ち上げ、卸売業者へ急速に米の引き取りを完了していくため、現在交渉中です。現状の販売進度では、9月から始まる令和4年産米の入庫作業が難しくなるため、米の貯蔵しによる集約や販売先引取り等、多様な方法で令和4年産米を引き受ける準備をしている状況です。

その中で米穀部として特化したやり方で、少しでも米の販売を引き上げて皆様の所得向上に努めますので、ご理解いただきたいと思います。

大豆部を立ち上げ、卸売業者へ急速に米の引き取りを完了していくため、現在交渉中です。現状の販売進度では、9月から始まる令和4年産米の入庫作業が難しくなるため、米の貯蔵しによる集約や販売先引取り等、多様な方法で令和4年産米を引き受ける準備をしている状況です。

そこで米穀部として特化したやり方で、少しでも米の販売を引き上げて皆様の所得向上に努めますので、ご理解いただきたいと思います。

質 大規模農家の増加に伴い、検討の必要性を考えております。管内で最大70町歩程度、また20町歩以上の農家も40人近くおり、その線引きについて次年にご提案できるよう内部検討してまいりますのでご理解をお願いしたいと思います。

答 大規模農家の増加に伴い、検討の必要性を考えております。管内で最大70町歩程度、また20町歩以上の農家も40人近くおり、その線引きについて次年にご提案できるよう内部検討してまいりますのでご理解をお願いしたいと思います。



芸作物推進研修会

トルコギキョウ 一緒に育ててみませんか？

花束の花材やお祝いのプレゼント、結婚式などで鮮やかな彩りを与えるトルコギキョウ。

咲き方や色のバリエーションは豊富に存在し、その美しさは多くの人の心を魅了しております。

JA庄内たがわでは、若手の生産者を中心に現地講習会や情報交換を通じて、栽培技術の向上・活性化に取り組んでおります。

日時 令和4年8月25日(木) 13:30~

部会長

品目 トルコギキョウ

場所 花き集荷場(新余日集荷場)



// 現地検討会 //

参加した方には花束をプレゼント！



R4園特研修会申込書

※申込は各支所営農課へ提出

氏名	〒 住所	TEL () -
----	---------	-----------

ふるさとむら宝谷「ふるさとづくり大賞」を受賞

櫛引・宝谷地区のふるさとむら宝谷運営管理組合は6月25日、令和3年度ふるさとづくり大賞を受賞し、同地区で受賞祝賀会を開いた。ふるさとづくり大賞は、総務省が全国各地で「ふるさと」をより良くしようと頑張る団体・個人を表彰するもの。また、ふるさとづくりへの情熱や想いを高め、豊かで活力ある地域社会の構築を図ることを目的としている。



宝谷地区は、稲作の減反政策が進む中、転作作物として「そば」を栽培。立地の不便さなどから農家の出稼ぎや離農が相次ぐ中、当時の生産組合長の「そば」で村おこしできないかという思いから地区内で協議を始め、以降、地区全体で「そば」を核とした地域づくりを継続している。「宝谷新そば祭り」や、そばの花畠で生演奏を聴きながらそば粉を使ったスイーツが堪能できる「お花見カフェ」など集客型イベントも行っており、今後も、「そば」とともに宝谷地区の魅力や宝谷産そば「でわ宝」の名を全国に広めていく。



メロン・病虫害防除と高温対策に留意

園芸特産指導員は6月22日、三川町で生産されているアンデスマロン圃場の巡回を行った。JAでは、夏の最盛期に向け品質管理に注力している。この日は、ネットメロン部会長の本間篤さんと同指導員が生育を確認した。今年産は降雨後に一部でベト病が見受けられたが、ハウス・トンネル内の温度管理を徹底し対策していく。最盛期は7月上旬～中旬を見込んでおり、主に関東市場へ出荷される。



加工ナス・規格確認し良品出荷を

加工なす部会は6月22日、羽黒地域で加工ナスの目揃え会を開いた。参加した部会員約20人は、果皮の色合いなど良好で病害虫被害がないものを基準とし、奇形果や花びらを果実から取り除くことを確認。今年産の生育は、定植直後の低温でやや遅れが見受けられたが、6月中旬に気温が上昇し順調に推移している。今後、羽黒・のうきょう食品加工(有)へ約20㌧を10月上旬まで出荷していく。



ミニトマト・安定出荷で高単価維持を目指す

ミニトマト部会は6月24日、羽黒地域でミニトマトの目揃え会を開き、参加した部会員約20人は、厳密な出荷規格・選別方法の他、早期収穫による着色不足や収穫遅れによる軟果とツユ付きに留意することを確認した。今後、換気による風通しの改善と日々の出荷量を安定させ

る計画販売による高単価維持に取り組み、地元市場や関東圏の生協を中心に、約40㌧を11月中旬まで出荷していく。



ブルーベリー・目揃え会で出荷規格を確認

ブルーベリー部会は6月20日、羽黒地域で目揃え会を開き、参加した部会員約30人は、生食用・加工用の選別基準や荷姿を確認し高品質出荷の意識を高めた。収穫から市場に到着するまで3日程度経過することから、一晩で着色が進むことを考慮し早期収穫を心掛ける他、計画的

的な害虫防除を部会全体で取り組んでいく。同部会では今後、地元や関東圏の市場へ20㌧を7月末まで出荷していく。



令和5年度職員募集

令和5年度採用の職員を以下の通り募集いたします。

1. 大学・短大卒

- ①募集職種 一般職
- ②採用予定人員 7名程度
- ③応募資格

・大学・短大(農業大学校含む)卒業者(令和5年3月卒業予定者含む)
・平成5年4月2日以降生まれた方
・自宅から通勤可能である方

2. 高等学校卒(新規学卒者)

- ①募集職種 一般職
- ②採用予定人員 5名
- ③応募資格

・令和5年3月高等学校新規学卒者
・自宅より通勤可能である方

3. 専門学校卒(新卒、既卒者)・高等学校卒(既卒者)

- ①募集職種 一般職
- ②採用予定人員 若干名
- ③応募資格
 - ・専門学校(農林大学校含まない)卒業者(令和5年3月卒業予定者含む)
 - ・高等学校既卒業者で平成5年4月2日以降生まれた方
 - ・自宅より通勤可能である方

4. 第1次試験日時

令和4年9月16日(金) 午前8時45分受付

5. 採用試験会場

- ①第1次試験 庄内JAビル(酒田市山居町2丁目3-8)
- ②第2次試験 庄内たがわ農業協同組合 本所

6. その他

応募手順等、詳しくはホームページにてご確認ください。その他不明な点については、経営企画部人事教育課へお問い合わせ下さい。TEL 0235-64-4922

庄内町 夏のフラワーショー開催

庄内町の花き生産者の皆さんのが心を込めて育てた花の品評会です。トルコギキョウを中心とした季節の花が勢ぞろいします。ぜひお越しください。

《花の展示》 ●日時 / 7月21日(木)午後1時30分～7月23日(土)午前11時

●場所 / 庄内町文化創造館「響ホール」

《即売会・抽選会》展示した花をお買い得価格で販売します。購入希望の方は、事前に抽選をお願いします。なお、抽選方法が変更となりましたので、ご注意ください(詳しくは町ホームページをご覧ください)。

●抽選受付 / 7月21日(木)午後1時30分～7月23日(土)午前11時 ●購入受付 / 7月23日(土)午後1時～午後3時

■問合せ / 庄内町花き振興会事務局(庄内町農林課農産係) 0234-42-0178



特 早苗田に 空を映して 雲流る	古民家に 蕎麦屋のれん 柄の花	特 藤原の 両手に余る 香気かな	特 笹の 切込み一本 皮を剥く	特 竹の 破くちゃやの 薙揉む手 慣れた技	特 鳥海山と 風のつながる 青田かな	特 馬鈴薯の 花だけ摘んで 友逆きぬ	特 夏来たる 山を真青な 風渡る	特 鶴岡市東岩本 高梨 秀子
(詳)鶴岡市関根は湯田川の南西にあり金峰山、母狩山の東西にある山間地帯。地上と空との間が狭く、雲に手が届きかかる。	(詳)山形県は長野県と並ぶ薬草の花咲く季節は多くの人々が野山に出かける。	(詳)鶴岡市金峰山には県の藤がある。藤島では長年育てた藤公園が多く、多くの観客に感銘を与えていた。花と共に香りの良さが魅力である。	(詳)高宗竹の笹も皮が右巻左巻が交差しているので切込みを入れ方で剥き易さが決まる。	(詳)旧朝日村の小野寺さん宅からは近い月山が見える。	(詳)馬鈴薯は花が咲いてトマトのよう実を結ぶが、そのためエネルギーを使い、地中の薯の収穫量が減少する。そのため花を摘みとるが重労働。花摘みを教えてくれた友は、夫が庭に旅立つのである。	(詳)馬鈴薯は花が咲いてトマトのよう実を結ぶが、そのため花を摘みとるが重労働。花摘みを教えてくれた友は、夫が庭で乾燥保存をするのである。跋くらの出来が悪いと針金でくく、遠く広がる庄内平原の奥に美しい鳥海山が見える。	(詳)夏が来ると山は、眞っ青な夏の風が吹き渡る。	(詳)庄内町余目 早坂 宗笑
鶴岡市関根 長谷川慶子	鶴岡市越中山 佐藤 照子	鶴岡市藤原 井上由紀子	鶴岡市本郷 小野寺一郎	鶴岡市東岩本 高梨 秀子	鶴岡市東岩本 高梨 秀子	鶴岡市東岩本 高梨 秀子	鶴岡市東岩本 高梨 秀子	鶴岡市東岩本 高梨 秀子
特 早苗田に 空を映して 雲流る	古民家に 蕎麦屋のれん 柄の花	特 藤原の 両手に余る 香気かな	特 笹の 切込み一本 皮を剥く	特 竹の 破くちゃやの 薙揉む手 慣れた技	特 鳥海山と 風のつながる 青田かな	特 馬鈴薯の 花だけ摘んで 友逆きぬ	特 夏来たる 山を真青な 風渡る	特 鶴岡市東岩本 高梨 秀子
(詳)鶴岡市関根は湯田川の南西にあり金峰山、母狩山の東西にある山間地帯。地上と空との間が狭く、雲に手が届きかかる。	(詳)山形県は長野県と並ぶ薬草の花咲く季節は多くの人々が野山に出かける。	(詳)鶴岡市金峰山には県の藤がある。藤島では長年育てた藤公園が多く、多くの観客に感銘を与えていた。花と共に香りの良さが魅力である。	(詳)高宗竹の笹も皮が右巻左巻が交差しているので切込みを入れ方で剥き易さが決まる。	(詳)旧朝日村の小野寺さん宅からは近い月山が見える。	(詳)馬鈴薯は花が咲いてトマトのよう実を結ぶが、そのため花を摘みとるが重労働。花摘みを教えてくれた友は、夫が庭で乾燥保存をするのである。跋くらの出来が悪いと針金でくく、遠く広がる庄内平原の奥に美しい鳥海山が見える。	(詳)馬鈴薯は花が咲いてトマトのよう実を結ぶが、そのため花を摘みとるが重労働。花摘みを教えてくれた友は、夫が庭で乾燥保存をするのである。跋くらの出来が悪いと針金でくく、遠く広がる庄内平原の奥に美しい鳥海山が見える。	(詳)夏が来ると山は、眞っ青な夏の風が吹き渡る。	(詳)庄内町余目 早坂 宗笑

「心の声」8月号投稿のテーマ
「あなたの夏の楽しみ方は?」

今月のプレゼント



【応募方法】下記の①～③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。①テーマの答え(本紙やホームページ等で掲載致します)②住所・氏名・年齢・電話番号③広報誌の感想・JAへの意見・要望など

【あて先】JA庄内たがわ広報情報係

〒997-6111

鶴岡市上藤島字備中下3-1

E-mail kouhou@ja-shonai.or.jp

【しめきり】令和4年7月29日(金)

当日消印有効

※投稿頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。

議案報告	令和4年6月28日火	理事会だより
報告事項		
第26回JA委員会の協議結果報告および第2四半期の余裕金の第4回JA委員会の協議結果について	第12号	第1号
第26回JA委員会の協議結果報告および第2四半期の余裕金の第4回JA委員会の協議結果について	第11号	第2号
第26回JA委員会の協議結果報告および第2四半期の余裕金の第4回JA委員会の協議結果について	第10号	第3号
第26回JA委員会の協議結果報告および第2四半期の余裕金の第4回JA委員会の協議結果について	第9号	第4号
第26回JA委員会の協議結果報告および第2四半期の余裕金の第4回JA委員会の協議結果について	第8号	第5号
第26回JA委員会の協議結果報告および第2四半期の余裕金の第4回JA委員会の協議結果について	第7号	第6号
第26回JA委員会の協議結果報告および第2四半期の余裕金の第4回JA委員会の協議結果について	第6号	第7号
第26回JA委員会の協議結果報告および第2四半期の余裕金の第4回JA委員会の協議結果について	第5号	第8号
第26回JA委員会の協議結果報告および第2四半期の余裕金の第4回JA委員会の協議結果について	第4号	第9号
第26回JA委員会の協議結果報告および第2四半期の余裕金の第4回JA委員会の協議結果について	第3号	第10号
第26回JA委員会の協議結果報告および第2四半期の余裕金の第4回JA委員会の協議結果について	第2号	第11号
第26回JA委員会の協議結果報告および第2四半期の余裕金の第4回JA委員会の協議結果について	第1号	第12号

庄内たがわ 産直んめ農マルシェ 7月・8月イベントのお知らせ

7/23㈯・24㈰ ポイント5倍 庄内産メロンフェア販売!
地方発送も承っております。全国一律700円!※神津、一部商品は除く

7/30㈯・31㈰ ポイント5倍 4周年記念祭
んめ農マルシェがオープンしてから4年になります。日頃の感謝を込めて記念祭を開催します。詳細は別紙チラシ、SNSにて掲載しております。

8/6㈯・7㈰ ポイント5倍 対象商品
お米の日 10%割引!
※一部商品を除く。

8/10㈯～14㈰ 土日ポイント5倍 お盆フェア
8/10、11限定 桃 数量限定特価販売
切花・お盆飾り 尾花沢すいか 販売

J Aカードでお買い上げの方は 請求時に5%割引!

4月から9月までの営業時間9:00～18:00(定休日:なし)

〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1 TEL0235-25-6778 FAX0235-26-7880 E-mail sanchoku@ja-shonai.or.jp

農産物を出荷していただける産直協力会員を随時募集しています! オンラインショップ 産直んめ農マルシェ

※写真・イラストはイメージです。予告なくイベント内容が変更となる場合がございます。ご了承ください。

SNSもチェックしてね!



Twitter
@jashonai730



Instagram
ja_shonai.marche

LINE ID
@498zaito

庄内たがわ ディサービス えがお・テ・あいと 活動紹介

あいと農園 今年も始まりました!



畑作業も立派な機能訓練です。野菜を育てながら身体機能を維持していきましょう。そして、知恵や経験をお借りしながら、美味しい野菜を作りたいと思います。実りの季節が楽しみですね。

介護のお問い合わせ 福祉部 福祉介護課 T999-7621 鶴岡市長沼字宮前23-1 0235-33-8165
(居宅介護支援(ケアマネジャー)、訪問介護(ホームヘルプ)、通所介護(ディサービス)、福祉用具レンタル・販売)



女性大学「あいとスクール」開校

J Aは6月14日、鶴岡市で女性大学「あいとスクール」の開校式を行った。同スクールは、仲間との交流と生活の充実を目的に例年開催され好評を得ている。今年度は、料理やフラワーアレンジメントなどを学ぶ「ハンドメイドコース」とスマートフォンの使い方について学ぶ「スマホ教室」の2つのコースを設定している。受講生らは「参加者同士の交流が何よりも楽しみ」と笑みを浮かべていた。

家と光

8月号の主な内容

定価629円
(税込み)

10分
家活
イエカラ

特集1 じつはこんなに多彩! 日本のナス

地方色豊かな日本のナス。各生産地を地図上で確認し、歴史などを探るほか、古くから親しまれてきた在来種など特徴的なナスの产地を訪ね、生産の様子や地域で愛されている食べ方をリポートします。また、丸ナスや長ナスなど種類別に、その特性とお勧めの調理法、レシピも併せて紹介します。

特集2 簡単! おいしい! 生米スイーツ

これまで特集や別冊付録で掲載した白米から作る「生米パン」。その第三弾として生米スイーツを取り上げます。白米や玄米から簡単にできる焼き菓子や冷たいスイーツなどを紹介します。



その他の企画

- ★夏ばて解消 野菜もりもり料理
- ★つり下げられる プランターカバー
- ★火を使わずにできる保存食
- ★けんけんば体操 などを予定しています。

Youtubeでの動画配信がますますパワーアップ!

読者特典



たかはし 真衣さん(24)
藤島支所管内

大好きな地元で医療事務の仕事を頑張っています。友人とカフェに行ったりショッピングしたりして休日を楽しんでいます。コロナが落ち着いたら色々なところへ旅行に行きたいです。

撮影場所＝莊内神社



「心の声」

あなたの地元の魅力を教えて下さい。

私の住んでいる地域は、夜になると明かりが消えるので、晴れた夜は空いっぱいに星が輝いています。虫やカエルの声にも癒されます。自然に囲まれた生活は最高です!!

K・Yさん【朝日】

たくさんある中で一つと言われたら人柄でしょうか。三角そば、笹巻、郷清水、8月13日に打ち上げられる花火は住人達の心意気を感じます。そして、まだまだ頑張れるぞというみんなの心一つに、大輪の花が咲きます。私の誇りです。大好きな地元です。K・Iさん【温海】

善法寺の景観。N・Sさん【鶴岡市】

四季の美しい庄内町です。豊かな自然の魅力、庄内町立谷沢流域はNO.1です。清流のしらべと山並みは「やさしい心のふるさと」です。六淵ダムでは水遊び最高なんです! E・Hさん【新余目】

やっぱり、食べ物が断然“おいしいわ!”に尽きます。魚、肉、野菜、果物、米、一年中食べ物にちむどんんどん!です。J・Yさん【北海道】

結婚を機に故郷を離れて50年。実家の座敷から真っ直ぐに広がる田園風景、その先の鳥海山最高です。

S・Mさん【新潟県】

私の住む所は新潟県阿賀野市。新潟市に隣接した人口約4万人の田舎の市ですが、市の中心部に国道49号線が通っているためかスーパー、ホームセンター等が充実しており、新潟市中心部へは30分～1時間の割合でバスが運行されているので、何かと便利なのが嬉しいものです。

M・Tさん【新潟県】

地元の子供たちの人数が少ないためか、いつまでも子供たちの仲が良く、地域の行事ではいつの間にか教えてもらったり教えたりと協力関係がスムーズ。地域が親戚のように感じます。

H・Aさん【長野県】

地元ながらのJAで魅力的です。

I・Sさん



aito Jul 2022
No.328

発行／庄内たがわ農業協同組合
〒999-7611 山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1
TEL.0235-64-3000
電子メール tagawa@ja-shonai.or.jp
印刷／庄内農村工業農業協同組合連合会



ホームページ

Twitter

Instagram